

めざす安城っ子の姿

令和8年度 安城教育グランドデザイン
地道ではあるが進取の精神に富んだ安城教育

自他の個性や生き方を認め、しなやかで折れない心を持ち、
自ら学び続ける安城っ子

育成する資質・能力

自己を見つめる

- 自分のよさを認識する力
- 回復力（レジリエンス）
- 粘り強く取り組む力

自己をのばす

- 選択・決定する力
- 自ら考え、行動する力
- 学習を調整する力

他者につながる

- 協働的に問題解決する力
- 多様な存在を尊重する心
- 他者に手を差しのべる力

安城教育 指導の重点

3本の柱

いのちの教育

- 人としての多様な在り方や生き方を考える教育の推進
- かけがえのない命や健康の大切さを実感する教育の推進
- 自他の個性や生き方を認める教育の推進

学び合い

- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進
- 「主体的・対話的で深い学び」による教育活動の推進

個への支援

- 不登校児童生徒への支援の充実
- 様々な背景や特性をもつ児童生徒への支援の充実
- 個に応じた指導・支援

3本の柱を支える主な取り組み

- | | | |
|--|--|---|
| ○研修の充実
・管理職研修の推進
・「学び合い」に関する研修の推進 | ○『いのちの教育サポートプラン』の充実
○いじめアンケート、きずなアンケート等の結果を踏まえた対応 | ○ふれあい学級の活用・充実
○教育相談活動の活用・充実 |
| ○校内研修支援の充実
○開設講座の充実
○ICTの効果的な活用、調査研究 | ○Q-U検査等の実施と活用研修 | ○SSWの活用及びケース会議の実施 |
| ○「主体的・対話的で深い学び」を実践する指導員の育成 | ○いのちの教育に関する研修の充実（ゲートキーパーの養成）
○ピア・サポートの推進 | ○個へのサポート研修の推進
○教育的ニーズの多様化に対する支援の充実
○校内教育支援センターの充実 |

各校の教育活動を支える教育委員会

- ・子どもたちが豊かに学び育ち、教職員がいそいそと働くことができる魅力的で持続可能な学校づくりの推進
- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進
- ・部活動の段階的な地域展開の推進

支援・共有

協力・調整

連携・協働

子どもたちの豊かな学びと健やかな成長を支える家庭との連携・協働

子どもたちの今と未来を支える地域社会・他機関との連携・協働